



一関市立室根中学校 校報

室中校報

令和7年度 第29号 R8.3.11

電話:64-2131

文責:大道篤史

☆感謝の思い、3年生ありがとう

明日は令和7年度の卒業証書授与式が行われます。21名の3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。いよいよ室根中学校を巣立つ時が来ました。室根中学校に入学してからの3年間で大きな成長を遂げた3年生。職員からもそのような声が良く聞かれるようになったこの1年間でした。入学時、コロナ感染症予防のために制限されてきたことも、緩和され、色々なことにチャレンジできるようになった半面、突然の変化に戸惑うことも多かった1年時だったと思います。また部活動の任意加入や地域展開が進み、地域クラブに加入したり、部活動以外の興味あることに取り組んだ人も多かったのではないのでしょうか。最高学年となったこの1年は、様々な個々の輝きを見ることができました。体育祭運動会や部活動、文化祭など熱心に行動する姿は、後輩の良き手本となりました。3年生の前向きに活動する姿に、1・2年生も熱い思いを感じとっていたと思います。3年生の皆さん、ありがとうございました。

義務教育が終わり、それぞれの道へと旅立つ皆さん。新たな成長の始まりです。3年生の皆さんのこれからは、幸せな人生になるよう祈っています。



☆今年度のご協力に感謝

3月13日(金)の修了式をもって今年度の授業が終了となります。保護者、地域の皆様には、生徒たちの活動に多方面にわたりご協力いただき、感謝申し上げます。生徒が大きく成長し、様々な活動に取り組めたのも保護者や地域の方の協力があったからこそのものでした。来年度もより一層「地域のために貢献する室中生」をめざしていきたくと思います。1年間大変ありがとうございました。

☆「今、室中生に期待すること」～コミュニティスクール講演会開催

卒業式・修了式間近の3月9日（月）6校時に学校運営支援協議会（通称コミュニティスクール）主催の講演会を開催しました。「室中生に期待すること」として本校同窓会長の小山雅也さん（（株）オヤマ 取締役社長）から講演いただきました。自分自身の中学生時代に頑張っていたこと、家業を継ぐに至るまでの経緯、室根への思い、そして仲間を大切に自分の可能性を広げて欲しいという思いをお話いただきました。講演資料を作成していただいた藤村さんも含め、大変ありがとうございました。

「『何もない』場所なんてない」「挫折は失敗ではなく経験」「街づくりは誰かの『やりたい』を応援できる場所にする」との言葉が印象的でした。

生徒の感想も紹介します。



「…スライドがRPGになっていて見るのが面白かったです。社長の話を聞いて、挫折を経験し、室根を活性化させるためにオヤマを作ったのが驚きました。今では室根の特産にもなっているのですごいなと思いました。私も室根のいいところを見つけて、室根に貢献できるように頑張りたいと思いました。」 3年女子

「…大切なことは、人とのつながりだということが分かったので、これからは室根の行事や祭りに自分から参加して、つながりを持っていきたいと思いました。これからも過ごしていく室根の良さを日ごろから見つけて生活していきたいと思いました。」 2年男子

「自覚はしていたけれど自覚しきれていなかった魅力を知れたのでめっちゃいい講演会だと思いました。小山さんがサッカーが得意なことや、絵描くことが好きなのがすごくは親近感が沸きました。…編集オシャレで素敵でした。これからも協力して頑張ってください。」 1年女子

☆3.11震災記念日 黙とう集会

15年目の震災記念日となりました。3年生は午前授業で下校したため、1・2年の生徒で震災記念集会を持ち、14時46分には1分間の黙とうを行い、犠牲者を悼みました。1・2年生は震災後の生まれとなる「震災を知らない世代」となります。1年時の宿泊研修では気仙沼市の震災遺構・伝承館を見学し、学びの機会を持っています。また、朝読書の時間にWEB岩手日報の震災特集記事を2月から継続して読み、震災のことについて学ぶ機会を持ちました。今後もしっかり学び、伝えていく取組を継続していきたいと思っています。

☆今後の予定

3/13(金) 修了式

3/16(月) 公立高校合格発表

3/17(火) 合格通知書配布、2階廊下掃除ボランティア

3/23(月) 離任式

3/25(水) PTA 会計監査、PTA 三役会